



令和 8 年度からの全員給食に向けて、 事業者の皆さまとの対話を実施します。 ～サウンディング型市場調査(3 回目)～

横浜市では、令和 8 年度からの全員給食の実施に向けて、検討を進めています。令和 4 年度以降、横浜市中学校給食の実施方式に係る 2 回のサウンディング型市場調査を実施し、横浜市中期計画 2022～2025 の中で、令和 8 年度から中学校給食の利用を原則とすることや、デリバリー方式により供給体制の確保に向けた準備を進めることの方角性を示しました。

市有地を活用した工場の新設に向け、横浜市金沢産業振興センターの北側部分を候補地として、調整を進めていますが、この度、これまでのサウンディング型市場調査等を踏まえて整理した公募に係る諸条件(案)及び今後の考え方の方角性をお示した上で、第 3 回目のサウンディング型市場調査を実施し、公募実施要領を検討する際の参考としますので、是非、ご参加くださいますようお願いいたします。

1 対話の実施概要

- (1) 実施期間: 令和 5 年 6 月 19 日(月)～令和 5 年 6 月 23 日(金)
- (2) 場 所: 横浜市庁舎(横浜市中区本町 6 丁目 50 番地の 10)
横浜花咲ビル(横浜市西区花咲町 6 丁目 145 番地)
上記のいずれか
- (3) 対 象 者: 民間事業者(事業への参入意向を有する法人又はそのグループ等)

2 申込方法

- (1) 対話への参加申込み **事前申込制**
対話への参加にあたって、申込期限までに「(様式 1)エントリーシート」及び「(様式 3)秘密保持誓約書」を E-mail にてご提出ください。申込み後、追加資料を貸与します。なお、E-mail の件名は【対話参加申込】としてください。
<申込期限> 令和 5 年 6 月 8 日(木) 午後 5 時 締切
- (2) 事前説明会の開催 **事前申込制**
対話の実施について事前説明会を開催します。参加を希望される方は、申込期限までに、会社名、参加人数をご記入のうえ、E-mail で直接お申込みください。E-mail の件名は【事前説明会申込】としてください。
<開催日時> 令和 5 年 6 月 7 日(水) 午後 3 時から(1 時間程度)
<開催場所> 横浜花咲ビル(横浜市西区花咲町 6 丁目 145 番地)
<申込期限> 令和 5 年 6 月 6 日(火) 正午 締切
※事前説明会への参加は任意です。参加されない場合でも、「対話」にお申込みいただけます。
※事前説明会の開催場所の詳細は、お申込み後、個別にご連絡をさせていただきます。
- (3) 事前ヒアリングシートの提出 **対話参加条件**
「(様式 2)事前ヒアリングシート」をご記入のうえ、提出期限までに E-mail でご提出ください。E-mail の件名は【事前ヒアリングシート提出】としてください。
<提出期限> 令和 5 年 6 月 15 日(木) 午後 5 時 締切
- (4) 各種申込先、提出先
教育委員会事務局健康教育・食育課
E-mail ky-chushoku@city.yokohama.jp

3 想定する事業スキーム

既存の民間工場の活用に加え、市有地を活用し、民設民営方式により給食工場を新設することで、令和 8 年度からの全員給食に向けた体制を整えていきます。また、令和 8 年度からの全員給食を円滑にスタートさせるために、段階的に喫食率を高めていく取組を進めていくことから、現在の供給体制を増強する必要があるため、公募による新規事業者の追加を検討しています。以上のことから、今後実施を予定する公募では、3 つの区分で実施する予定です。

(1) A 区分

<事業期間> 令和 8 年度～令和 22 年度の 15 年間

<想定募集食数> 30,000 食/日

<募集概要> 市有地(※)を活用し、民設民営方式で工場を整備し給食を提供

※横浜市金沢産業振興センターの北側部分を候補地として調整を進めています。

(2) B 区分

<事業期間> 令和 8 年度～令和 12 年度の 5 年間

<想定募集食数> 53,000 食/日

<募集概要> 市内に工場を新設し、給食を提供(市内工場誘致)、または民間事業者の既存工場を活用した給食の提供

(3) 追加公募

<事業期間> 令和 6 年度～令和 7 年度の 2 年間※

<想定募集食数> 8,500 食～18,000 食/日

<募集概要> 令和 6 年度以降の供給体制の強化を図るため、現行の事業スキーム(令和 3 年度～令和 7 年度)の中で、事業者を追加募集

※令和 7 年度のための 1 年契約も検討しています。

4 新たな取組

令和8年度からの新しい取組として、「横浜市による食材の一括調達(食材価格の安定化・地産地消の推進)」、「アレルギー代替食の提供(一人ひとりへの配慮)」、「食缶による汁物の提供(温かきの工夫・質の向上)」、「おかわり用給食の提供(量の調整)」の実現を目指しています。公募の際には、改めて新たな取組に対する考え方を示します。

(1) 横浜市による食材の一括調達

価格の安定や地産地消の推進を図るため、横浜市による食材の一括調達を検討しています。

(2) アレルギー代替食の提供

主要8品目(えび、かに、くるみ、小麦、そば、卵、乳、落花生(ピーナッツ))に対応できるよう、検討を進めています。

※かに、くるみ、そば、落花生(ピーナッツ)は給食で使用しておらず、今後も使用する予定はありません。

(3) 食缶による汁物の提供、温かい献立の開発

食缶による汁物の提供や温かい献立が提供できるよう、検討を進めています。

(4) おかわり用給食の提供

食缶でのごはんの提供に向けて、配膳時間や学校での配膳オペレーションなどの検証を行い、実現に向けて検討を進めています。

5 主な対話内容

(1) 事業への参入意向

(2) 区分ごとの事業スキームに対するご意見

(3) 横浜市による食材の一括調達、アレルギー代替食の提供、食缶による汁物の提供、おかわり用給食など、新たな取組に対するご意見

6 実施要領等

横浜市ウェブサイトの本サウンディング型市場調査(3回目)に関する実施要領や申込方法など詳細を掲載していますので、必ずご確認ください。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kosodate-kyoiku/kyoiku/sesaku/kyusyoku/tyuugakko/kyusyokutaiwa3.html>



お問合せ先
教育委員会事務局健康教育・食育課中学校給食推進担当課長 赤井 守 Tel 045-671-4635